足立区

足立区長定例記者会見

平成２４年2月１４日(火)　午後2時００分～
足立区役所 南館８階　特別応接室

《　次　第　》

１　“仕事に就く若者”をサポートします！
実績ナンバー１を誇る就労支援　・・・・・・・・・・・・　１

２　区施設の電力調達にＰＰＳ導入
環境に配慮した公募型指名競争入札を実施　・・・・・　３

３　「ゲン活」は人生を楽しくする！
働き盛りな３０代区民の健康ガイドブック作成　・・・　４

４　あなたが考える「未知」の愛称で「道」を完成
道路の愛称を募集します　・・・・・・・・・・・　５

５　まちの人たちと一緒に動き始めています
アートアクセスあだち２０１１「音まち千住の縁」・・・・　７

６　そ　の　他

７　質　　疑

【担当】広報室　報道広報課　０３(３８８０)５８１６

「美しいまち」は「安全なまち」
ビューティフル・ウィンドウズ運動展開中　足立区

足立区

定例記者会見資料
平成２４年２月１４日
産業経済部就労支援課
小塚課長（３８８０）５４６９

“仕事に就く若者”をサポートします！
実績ナンバー１を誇る就労支援

冷え込んだ雇用環境の中、「就労はセーフティーネット」であることを前面に掲げ、ハローワーク・ＮＰＯ・民間事業者と協働で、若者の社会参加を後押ししていきます。

１　何故、若年者就労なのか？

若年者　中･高年齢　障がい者　女性･母子

就労に関するノウハウなし

〔足立区の現状〕生活保護世帯が多い
高校中退者が多い
高校卒業後の進路未決定者が多い

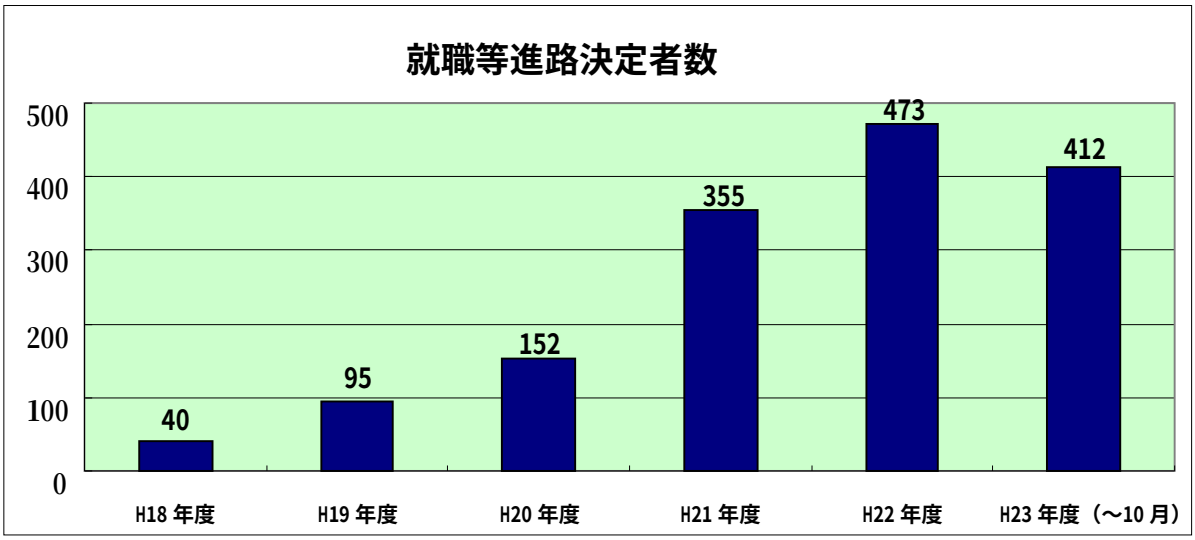
平成１８年４月　あだち若者サポートステーション開設

２　成果は着実に

全国１１０箇所（都内６箇所）ある若者サポートステーションのうち、「あだち若者サポートステーション」は、平成２４年１月現在（平成２３年４～１０月）の実績で

★登録者数　４４３人
★就職等進路決定者数　４１２人

ともに全国１位



3　包括的な支援体制

①発見／対象となる当事者の発見
☆あだち若者サポートステーション（ＡＹＳＳ）等での保護者向け講演会開催
☆福祉事務所ワーカーによる生活保護受給世帯の若者をリストアップ
☆民生委員、青少年委員による掘り起こし

↓

②誘導／当事者を支援の場に誘導（訪問サポート）
☆保護者からの相談の対応先として「セーフティーネットあだち」の活用
☆保護者相談から家庭訪問の実施へ

↓

③参加／就労･就学可能レベルまでの押上げを図るＡＹＳＳへの参加定着
☆ＡＹＳＳへの誘導→コミュニケーションセミナー、就活セミナーへの参加
☆合宿型訓練への誘導
☆訓練就労「仕事道場」への誘導・活用

↓

④出口／当事者が社会参加をするきっかけや、より適した支援機関等への誘導
☆ハローワーク等就労斡旋機関への誘導→就労開始
☆青少年自立援助センターや若者自立塾への誘導
☆医療機関や福祉施設等への誘導

4　さらなるサポート

正社員サポートプログラム

・若年者を対象に研修と企業での就業体験をセットにしたプログラム

マンスリー就職面接会（平成２４年度～）

拡充

・ハローワーク足立、荒川区と協働で、毎月就職面接会を開催
・足立区では、面接会実施前に就労支援セミナーも開催

「ひきこもりセーフティーネットあだち」

新規

・電話相談、面接、訪問による継続的な支援
・区内の各地域学習センターで出張相談を毎月実施（平成２４年度～）

【問合せ先】　産業経済部　就労支援課長　小塚康一
電話（３８８０）５４６９

足立区

定例記者会見資料
平成２４年２月１４日
環境部温暖化対策課
皆葉課長（３８８０）５９３５

区施設の電力調達にＰＰＳ導入
環境に配慮した公募型指名競争入札を実施

電気料金の削減を図るため、足立区では、平成２４年度から区施設の電力調達にＰＰＳ（特定規模電気事業者）を導入します。導入にあたっては、二酸化炭素排出係数などの環境性能について評価し、公募型指名競争入札を実施します。

１　導入方法

（１）公募型指名競争入札の参加条件を定めた要綱を制定
- 足立区に業者登録をしていること（現在７社が登録）
- 環境配慮の基準を満たしていること（評価報告書の提出）　など

（２）環境配慮の基準を評価するための要綱を制定
発電時の二酸化炭素排出係数や再生可能エネルギー活用状況などの環境性能を評価し、一定の基準を満たすＰＰＳに入札参加資格を与えます。

【環境評価項目】
- 二酸化炭素排出係数
- 未利用エネルギーの活用状況
- 新エネルギーの導入状況
- グリーン電力証書の区への譲渡予定量

２　導入スケジュール（予定）

ＰＰＳの電力供給状況等を見ながら、導入に向けて準備を進めていきます。

４月以降　・本庁舎や小中学校など１９５の区施設のうち、導入効果の高い施設を選定し、導入計画を策定
　　・ＰＰＳへの周知

７月　・公募型指名競争入札実施
１０月　・ＰＰＳ電力供給開始

【問合せ先】　環境部　温暖化対策課長　皆葉　英男
電話（３８８０）５９３５

足立区

定例記者会見資料
平成２４年２月１４日
衛生部健康づくり課
飯塚課長（３８８０）６４１３

「ゲン活」は人生を楽しくする！
働き盛りな３０代区民の健康ガイドブック作成

自身の健康に関心が低い若い世代に向けて、生活習慣病予防に取り組むきっかけづくりのために健康づくりガイドブックを作成します。

１　若年者の健診状況

３５歳のうち、会社等で健診機会のないと思われる対象人口で算出

●若年者（３５歳）健診の受診率は 約*４５％*（平成２２年度）

●受診者のうち、約*６８％* が「要指導」「要精密・要医療」

２　ガイドブックの内容

特別付録
おなか“ひっこ”メジャー

２０ページ　両面カラー刷り
【配布部数】２５，０００部
【配付対象】３５歳の区民、その他希望者
【配付方法】２３年度…満３５歳の区民に郵送
２４年度…若年者健康診査の受診票に同封
婚姻届の受付時に配付予定

「ゲン活」
→元気になる
活動

【問合せ先】　衛生部　健康づくり課長　飯塚　尚美
電話（３８８０）６４１３

足立区

定例記者会見資料
平成２４年２月１４日
道路整備室道路管理課
土田課長（３８８０）５９０６

あなたが考える「未知」の愛称で「道」を完成
道路の愛称を募集します

区制８０周年記念事業の一環として、多くの人に親しんでもらえるように、区内の主な道路３０路線に愛称を付けます。沿道の景観や地域の特徴、歴史などに想いを馳せた、親しみの持てる愛称を広く募集します。

１　募集期間
平成２４年５月２５日（金）～平成２４年６月２９日（金）

２　募集する対象道路
区内の都市計画道路等　３０路線

３　応募方法
①応募用紙　②はがき　③ファックス　④電子メール　のいずれかで

４　応募資格　　どなたでも応募できます。

５　愛称の決定方法
学識経験者などで構成される「道路愛称名検討委員会」で検討し、足立区が決定します。（区民委員を含む８名）

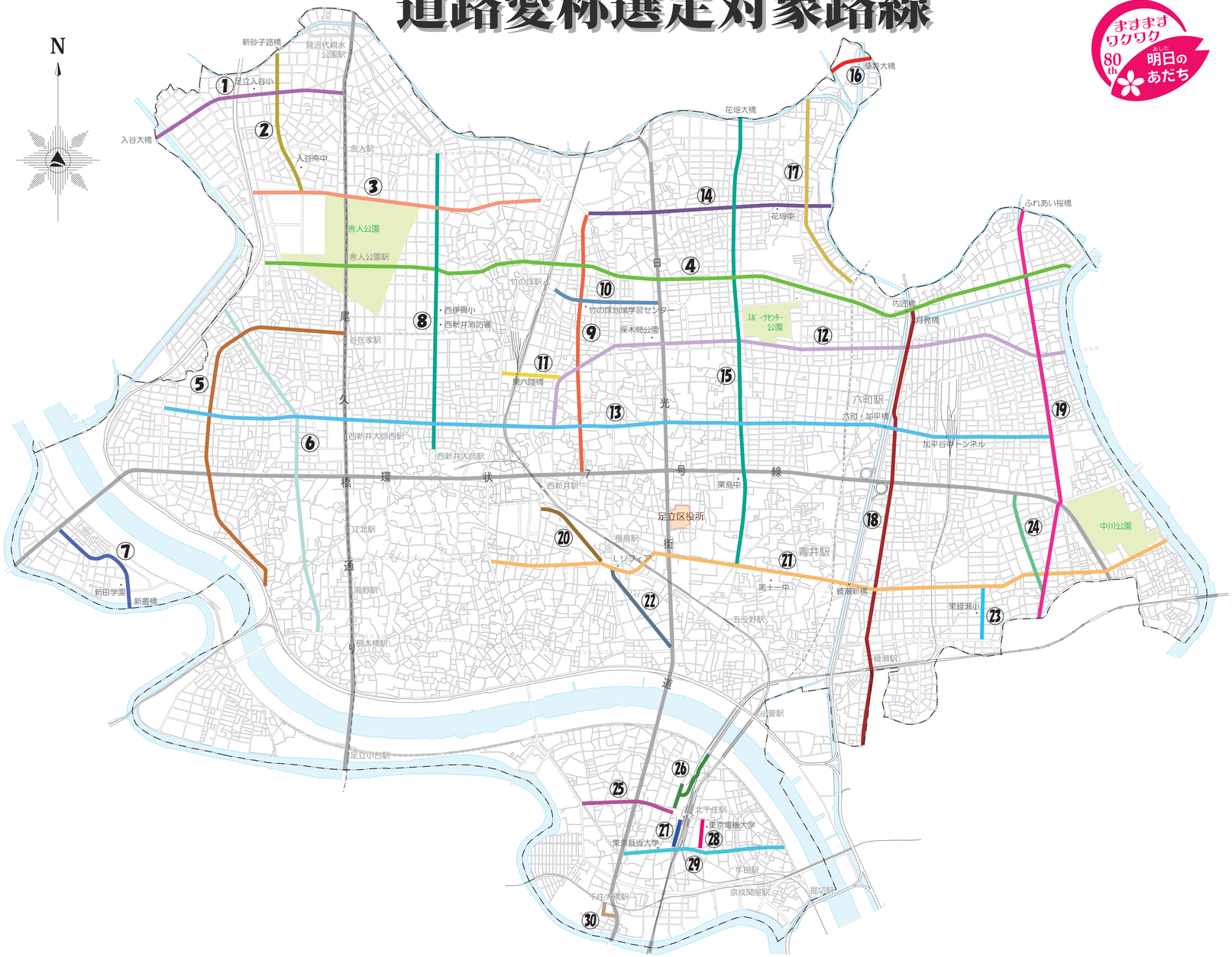
６　発表
平成２４年１０月から１１月頃、区広報やホームページなどで公表します。
なお、応募した愛称が選ばれた方（各路線ごとに１名）には、記念品を贈呈する予定です。決定した愛称の応募が複数の場合は、抽選になります。

７　その他
・区制６０周年では、「旧日光街道」、「赤山街道」、「アモール東和」「七曲がり」といった愛称が付けられています。
・応募者の個人情報は公表致しません。ただし、受賞者の方の氏名は公表します。

【問合せ先】　道路整備室道路管理課長　土田　浩己
電話（３８８０）５９０６

道路愛称選定対象路線

番号	線色	主要通過地点
①		入谷大橋、足立入谷小
②		新砂子路橋、入谷南中
③		入谷新道、舎人公園北側
④		舎人公園中央、内匠橋
⑤		東武バス（皿沼地区循環）
⑥		はるかぜ（鹿浜五丁目団地～北千住駅西口）
⑦		新豊橋、新田学園
⑧		西新井消防署、西伊興小
⑨		竹の塚地域学習センター
⑩		竹ノ塚駅前通り
⑪		栗六陸橋
⑫		保木間公園、東武バス（竹ノ塚～六町）
⑬		加平谷中トンネル、栗原立体交差
⑭		花畑中
⑮		花畑大橋、栗島中
⑯		桑袋大橋
⑰		東武バス（六町駅～花畑団地循環）
⑱		月見橋、綾瀬駅西口
⑲		ふれあい桜橋、葛西用水親水水路
⑳		リライズガーデン
㉑		Ｌソフィア、綾瀬新橋
㉒		都バス（王子駅前～千住車庫前）
㉓		東綾瀬小
㉔		東武バス（亀有駅北口～六ツ木都住）
㉕		北千住駅前通り
㉖		マルイ はるかぜ（北千住駅西側地域循環）
㉗		はるかぜ（北千住駅西側地域循環）
㉘		東京電機大学
㉙		東京藝術大学、千住警察署
㉚		千住大橋駅



ますますワクワク 80th 明日のあだち

足立区

定例記者会見資料
平成２４年２月１４日
広報室シティプロモーション課
根岸課長（３８８０）５８０３

まちの人たちと一緒に動き始めています
アートアクセスあだち２０１１「音まち千住の縁」

２０１１年スタート

●4人のアーティストが、ワークショップやまち歩きを重ね、区内外のアートファンといっしょに千住を再発見。

●プロジェクトの若いスタッフ、芸大生などがまちを歩き回り、町会や商店街など、まちの人たちに協力を依頼。

●サポーターが生まれはじめている。

シャボン玉の大巻プロジェクト
　いろは通りの店主たち、双葉小、PTA、オヤジの会などが、バックアップ。

お風呂の野村プロジェクト
　千住にゆかりのプロの映像グループが、まちの人、まちの風景をつないだプロモーション映像制作。

凧の大友プロジェクト
　日本の凧の会･足立支部の方々の協力を得て進行中。

●区内外の若者たちを中心とするアートアクセスあだちを支えるボランティアグループ「ヤッチャイ隊」も始動。

※千住地域での活動をモデルケースとしながら、
今後、他地域での展開も検討していく。

【問合せ先】　広報室　シティプロモーション課長　根岸　彰雄
電話（３８８０）５８０３